

鴉翼の影

(令和二年度寮歌)

落合海宇君 作歌
加納央人君 作曲

一

雲居くもいの空そらに 黒銀こくぎんの羽はね
六華りっかの深緑みどり薄れゆき
二豎にじゅの魔ま北溟ほくめいの地ちを蝕むしばみて
鴉翼からすは なにを か 鳴かん

二

空そらの鏡かがみに 夜よさりの事跡じせき
若人わこうどの光迪ひかり幽かそけきものへ
闇やみの暗夜よ浣澌はつしたる影かげを牽ひきて
鴉翼からすは なにを か 知らん

三

朝明あさけの風かぜに たなびく 黒翼つばさ
陽ひは悠揚ゆうようと 手稻ていねの山端はしに
春はるの芽吹めふき 静寂しじまの榆林ゆりんの中なかに
鴉翼からすは なにを か 語らん